

## 一層の連携と協力を

### 高知大と協定に基づきシンポジウム

四月二十六日（火）に、高知大学物部キャンパスにおいて、「高知大学ー四国森林管理局 合同シンポジウムを開催しました。」

このシンポジウムは、昨年七月末に、高知大学農学部と四国森林管理局との間で交わした、連携と協力に関する協定締結に基づくものです。

当日、高知大学の教授、大学生をはじめ研究機関等から一〇〇名近い参加者が聴講しました。（写真上）

一一課題の講演があり、局から五課題を発表しました。（写真下）

技術普及課から「国有林における針広混交林の取組」（計画課共同）、「国有林における二ホンシカ対策」（森林技術・支援センター共同）を発表しました。

今後とも、協定に基づき、森林・林業の再生、循環型社会の形成に資する調査研究等の推進に努めて行きます。



## 誌上 森林環境教育

### ネイチャーゲーム

#### 私は誰でしょう

#### ゲームの手順

- ① 参加者の背中に、洗濯バサミで「生き物カード」を付ける。
- ② 相手に、自分が何の動物か、当てるための質問をする。
- ③ お互いに1つずつ質問をしたら相手を代えて、なるべく多くの人に質問する。
- ④ 分かったら指導者に動物の名前を告げる。
- ⑤ 当たっていたらカードを胸に付ける。
- ⑥ 間違っていたら、もう一度チャレンジ。

#### 概要とねらい

自分の背中に付けられた動物が何かを、周りの参加者に質問をしながら当てる活動。

地球上に生きる色々な動物について楽しく学びながら、参加者同志がお互いに親しくなることをねらいとする。

#### 指導上の留意

終わりの合図をした時にまだ分からない人は、みんなからヒントをもらい分かるように。

分からない人はダメだという印象を与えないように進めることが大切。

（学校で役立つネイチャーゲーム20選 日本ネイチャーゲーム協会著より）



## 「芽が出た」 って

4月号「センダンの実を植えました」で紹介した、（写真上）センダンの実から、念願の！芽が出ました。（写真下）

早生樹センダンの実は、昨年末、各署等から局へ届き、今年、3月4日に播種（713粒）。

そして、4月21日に（播種後、43日目）新芽を確認。

技術普及課内で感激の音が響きました。今後、センダン苗の成長を見ながら、コンテナ容器などに植え替えを検討します。センダン苗の育苗に携わるのは初めてのこと。皆さま方から、今後の育苗方法を含めて、乞うアドバイス。是非とも、一報を。



【参考】 広報誌の画面を開く手順 です。

- ①農林水産省ポータルホームの左画面・国有林職員向けクリック
- ②四国森林管理局クリック
- ③「森からのおくりもの」72号に。また、局ホームページ新着情報でも見られます。ご愛読を。